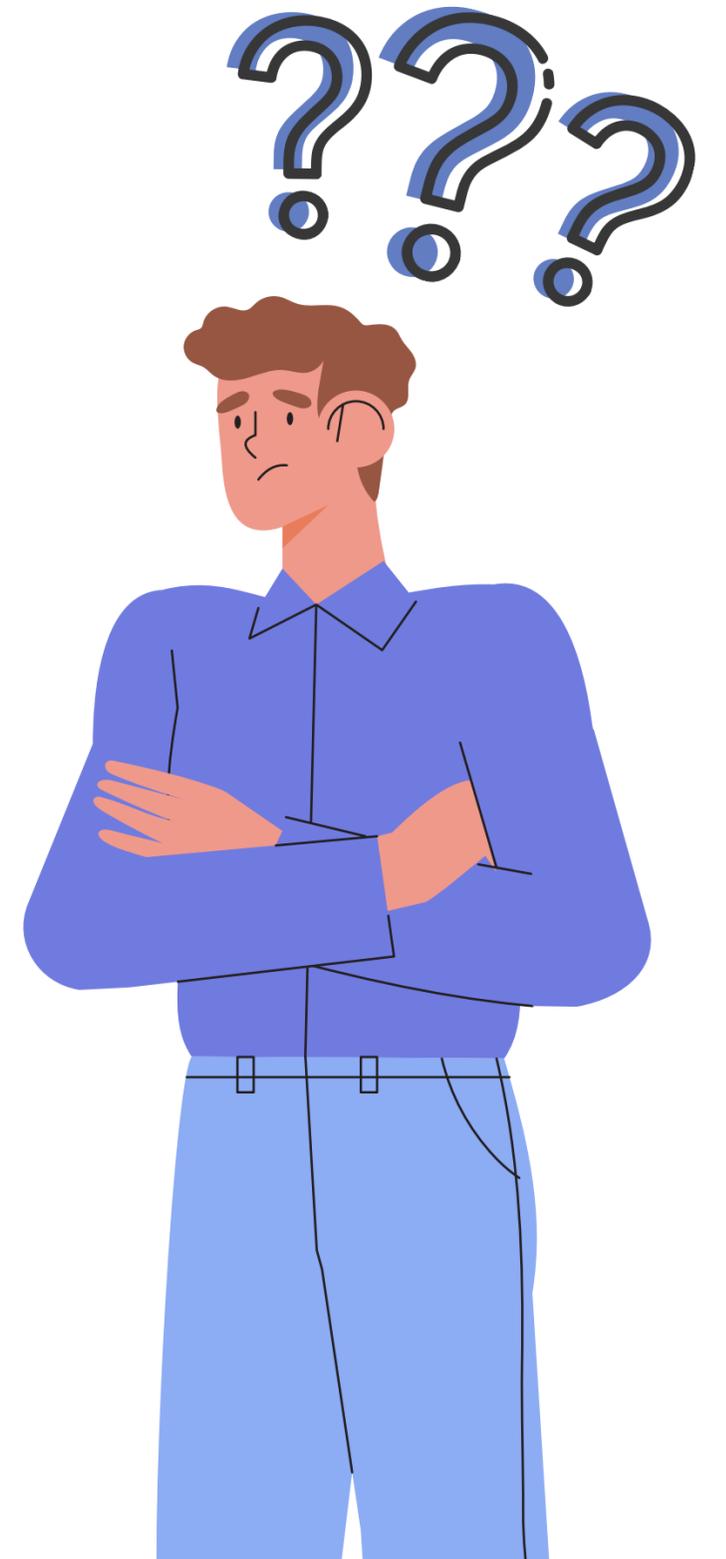


結局、 専門医は必要か？

～「新専門医制度の未来考察」最新版～

©2022 Nihon Medical Career All rights reserved.





専門医取得を悩んでいる医師の皆さまへ

資料の目次

- 新専門医制度とは
- 専門医を取得するメリット・デメリット
- 専門医取得後のキャリア
- 専門医を取得しない場合のキャリア
- 結局、専門医は必要なのか
- 今後専門医のニーズが高まる科目は
- 目指すべきゴールに悩むときは



新専門医制度とは

新専門医制度の目的

専門医の質を高め、良質な医療が提供されること

新専門制度の2つの特徴

① 19の基本領域の診療科と29のサブスペシャリティ領域の診療科の二段階制によって構成されている。

② 第三者機関である「日本専門医機構」により認定されている。従来の専門医制度のように診療科ごとに分化している学会が“各々の基準”で設けた認定プログラムではなく、日本専門医機構によって統一された認定基準によって運用されている。



新専門医制度 二段階制の構成

◆基本領域専門医19領域

| | |
|------------|-------|
| 内科 | 泌尿器科 |
| 小児科 | 脳神経外科 |
| 皮膚科 | 放射線科 |
| 精神科 | 麻酔科 |
| 外科 | 病理 |
| 整形外科 | 臨床検査 |
| 産婦人科 | 救急科 |
| 眼科 | 形成外科 |
| 耳鼻咽喉科 | 総合診療科 |
| リハビリテーション科 | |

◆サブスペシャリティ領域専門医29領域

| | |
|--------|--------|
| 脊椎脊髄外科 | 心臓血管外科 |
| 手外科 | 呼吸器外科 |
| 放射線診断 | 消化器外科 |
| 放射線治療 | 神経内科 |
| 頭頸部がん | 老年病 |
| 生殖医療 | 感染症 |
| 婦人科腫瘍 | アレルギー |
| 周産期 | 肝臓 |
| がん | 腎臓 |
| 小児血液 | 糖尿病 |
| 小児神経 | 内分泌代謝 |
| 小児病循環器 | 血液 |
| リウマチ | 呼吸器 |
| 小児外科 | 循環器 |
| | 消化器病 |

《基本研修》

- ・プログラム制を採用
⇒年次ごとに定められた3～5年のカリキュラムで履修
- ※特別な事情がある場合、科目によってはJ-OSLER（ジェイ・オスラー）利用可能

《サブスペ研修》

- ・プログラム制・カリキュラム制
どちらも可能
- ※カリキュラム制は、研修年限に定めがなくカリキュラム到達目標達成で受験資格が付与



新専門医制度 専攻医になるためには

【研修プログラムの応募の流れ】

専攻医登録



プログラム選択



一次募集に応募



面接など



合格



採用通知



不合格

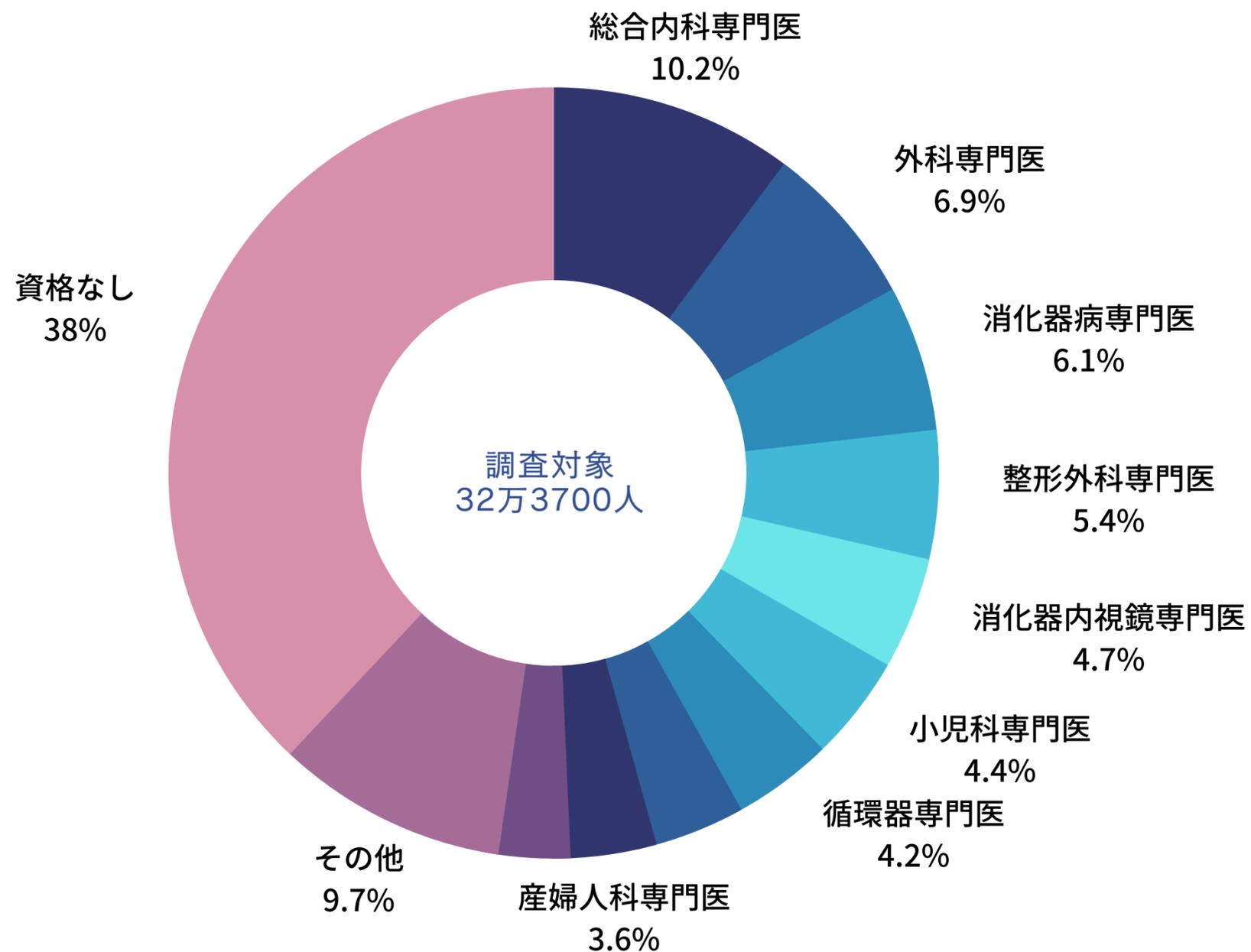


二次募集に応募



専門性に関する資格を持つ医師の割合

医療施設勤務者限定、32万3700人を調査対象とした結果



参照：厚生労働省

令和2(2020)年医師・歯科医師・薬剤師統計の概況

※割合が3%以上の専門医・標榜医を抜粋



専門医を取得するメリット・デメリット

各診療科において標準的医療を提供できる医師と定義される

メリット

- ✓ 医療の実践的なスキルや知識の習得
- ✓ 他の医師や医療スタッフや患者から信頼が得られる
- ✓ 転職、開業などキャリアアップに有利

デメリット

- ✓ 専門医取得のための労力に見合う対価がない
- ✓ 専門医取得や維持更新のための症例集め等の労力・費用がかかる

◇専門医取得のための年間費用：平均5万円前後
◇専門医更新のための年間費用：平均1～3万円程度 （※当社調べ）

専門医取得後のキャリア

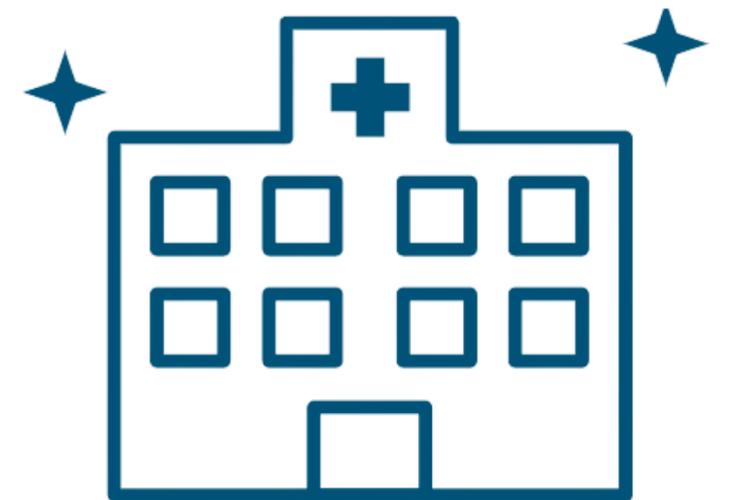
活躍しやすい場所：病床数の多い病院

急性期病院や規模の大きい病院

短期間のうちに治療を集中的に行うため
診療科が細分化され専門性がより求められる

研修施設や研修施設化を目指している病院

専門医や指導医の資格を有している医師を
優先的に招聘する傾向が高い



専門医取得後のキャリア

活躍しやすいケース

CASE①：専門医がないと業務遂行が難しい科目

施設基準の兼ね合いのある科目、手術のある科目は専門医が求められる
例：麻酔科・放射線科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・脳神経外科 等

CASE②：都会エリアで勤務したい場合

医療機関が乱立しているエリアでは、**専門医がアピールポイント**に
近年は「医療≒サービス業」という様な側面もでてきたため、**患者からの評価につなげる**ため、専門医が問われる場合もある



専門医を取得しない場合のキャリア

活躍しやすい場所：専門医の有無が問われない職場

| 中小規模の病院や一般のクリニック

専門の領域に特化するより幅広く診療することが必要
専門医の有無をあまり重視されない

(※専門病院や専門クリニックは異なる)

| 療養型病院や老健などの介護施設

慢性期の患者が対象の病院や介護施設では
一般的な診療や全身管理が中心のため専門性はあまり
重視されない





専門医を取得しない場合のキャリア

専門医がなくても活躍しやすいケース

CASE①：美容皮膚科・AGA等の美容医療に携わる場合

美容皮膚科・AGAに関わる業務では専門医を重視されないケースが多い一方で、手術を要する美容外科領域では、形外科・形成外科等の専門医は採用時に有利に働く

CASE②：在宅医療に携わる場合

全身管理が可能であれば受け入れ可能な先がある

CASE③：老健・特養などの介護施設で勤務する場合

専門性を重視されないため



専門医を取得しない場合のキャリア



内科系志望
A医師(3年目)

2年間の初期研修後に内科専攻医となる予定です。
万が一、専門医の取得を断念する場合
こういったキャリア形成ができますか？

CASE①

専攻医1年目でドロップアウト



応募できる求人が少ない

…キャリアの選択肢…

①専門医取得場所を変える

経験年数が少ない場合、自力で病院に
相談するのは難しいことが多い

CASE②

専攻医2年目以降ドロップアウト



フィールドを変える

…キャリアの選択肢…

①急性期以外の病院などへフィールドを変える

②精神科・リハ・自由診療等の科目へ転科する

結局、専門医は必要なのか？

結論

「専門医＝取得しなければいけないもの」ではないが、
就職・転職・開業など選択肢を広げるためにはある方が望ましい

専門医の取得をお勧めする医師

- ☑ スキルアップしたい
- ☑ 自身の知識を向上したい
- ☑ キャリアの選択肢を広げたい
- ☑ 大学病院や公的病院で役職を目指したい
- ☑ 病院の広告塔や顔になりたい
- ☑ 就職転職の選択肢を広げたい



◇専門医を取得している医師：62%
◇専門医を取得していない医師：38%
参照：厚生労働省
令和2(2020)年医師・歯科医師・薬剤師統計の概況



今後専門医のニーズが高まる科目は？

日本メディカルキャリアの予想

医師の転職支援歴20年の予想は、全5科目

リハ専門医・腎臓専門医・神経内科専門医・精神科専門医・呼吸器専門医

リハ専門医

腎臓専門医

神経内科専門医

精神科専門医

呼吸器専門医



今後専門医のニーズが高まる科目は？

リハビリテーション科専門医

国が地域包括から在宅復帰を掲げているため需要は今後もさらに増加していくと予想される

腎臓専門医

日本透析医学会「2016年末の慢性透析患者に関する集計」より、透析の患者数は近年糖尿病の増加により激増しているため将来的に腎臓内科医の需要はさらに増加する予想される



今後専門医のニーズが高まる科目は？

神経内科専門医

2025年には65歳以上の高齢者が約5人に1人になり、「認知症」患者がさらに増加する可能性が高いため

精神科専門医

高齢者の独居や働く世代の負担増加による精神疾患が急増しているため

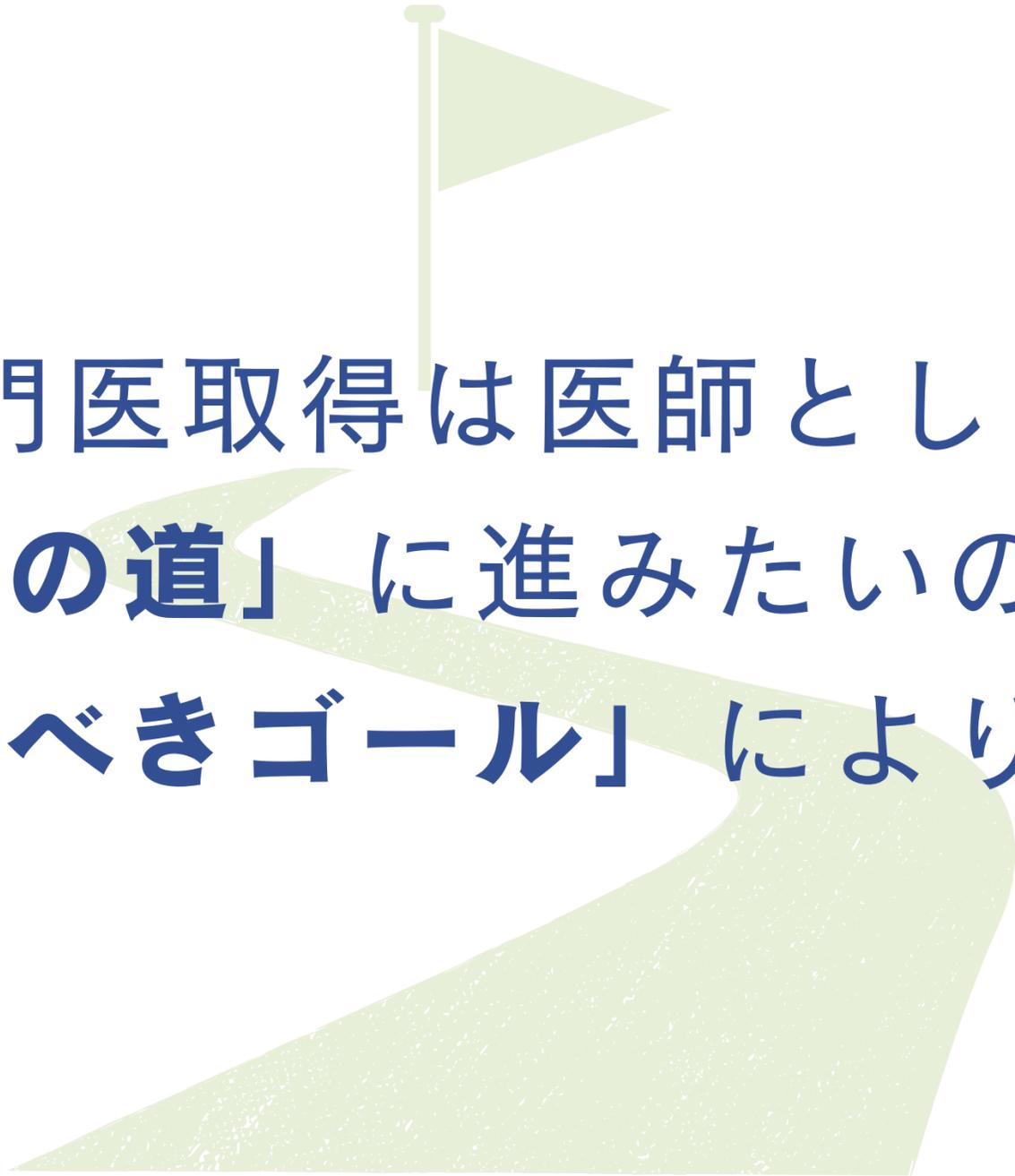
呼吸器専門医

アレルギー疾患が増加し、需要がさらに増する可能性があるため



参照：厚生労働省の患者調査より

©Nihon Medical Career All rights reserved.



専門医取得は医師として
「どの道」に進みたいのか
「目指すべきゴール」により変わる



目指すべきゴールに悩むときは

「将来どうなりたいか」をまず考えてみましょう。

自分の科目・キャリアで専門医を取るべきかお悩みの先生は…

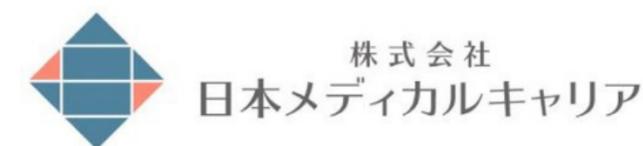
日本メディカルキャリアの

医師専門
キャリア
無料相談

- ☑ 専門医の資格を取得すべきか
- ☑ どの領域で資格を取得すべきか
- ☑ 今後のキャリアに悩んでいる
- ☑ 転職市場についてもっと知りたい
- ☑ 自分のキャリアプランを相談したい

無料キャリア相談

COMPANY DATA



社名 株式会社 日本メディカルキャリア
設立年月日 2017年4月1日
資本金 1,000万円
本社所在地 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-18-2フレーム神南坂3階
連絡先 TEL：03-5784-1575 FAX：03-5784-1615
代表者 代表取締役 落合 宏明
事業内容 有料職業紹介事業（有料職業紹介事業許可番号13-ユ-308417）
キャリア支援事業・ライフ支援事業



医師ベストキャリア



医師資産形成.com



医院開業バンク



薬剤師ベストキャリア

MEDICAL
LOUNGE